

「動かない」「困った」が笑顔に変わる！

～子どもが喜んで参加する活動作りのヒントと、行動へのアプローチ～

先生たちが毎日直面する「困った」を解決するには、「どうしたら良いだろう？」と考える先生の姿勢がとても大切です。実は、成功に繋がりやすい視点は、困った行動が最初から起こらないように、次は何をやってみよう？何だったらできるかな？と先手を打って考える工夫そのものなのです。講座ではABAの専門家の視点から、特性のある子どもの動機をあげ、成功しやすくなるためのヒントを紹介し、教室の中での「できた！」を増やし、問題行動を減らすお手伝いをします。

講師

竹島 浩司 氏（心理学博士、BCBA-D、公認心理師）

ABAによる自閉スペクトラム症児の早期集中介入に長年の経験を持つ。アメリカでは小学校の校長や州立センターのディレクターとして勤務。2013年より、なごや自閉症治療教育相談室を起業。現在は株式会社エルチェの最高臨床責任者、ひまわりABA教室（発達療育レンテ名古屋）のスーパーバイザーとして勤務。愛知教育大学非常勤講師。

ライブ
配信

12月5日 土 10:00－12:00

オンデマンド(録画)配信 12月8日～1月31日（予定）

※オンデマンド配信のみ視聴を希望する方も、お申込みが必要です。

**参加費
無料**

対 象

静岡県内に在住もしくは在勤の、以下に当てはまる方

- ・ 小学校（～中学校）の特別支援学級に関わる教員
- ・ 小学校（～中学校）の通級指導教室に関わる教員や指導員
- ・ 特別支援学校の教員
- ・ 放課後等デイサービスの職員
- ・ その他、本研修に関心のある方（教育関係者が主な対象です）

お申込み

ホームページまたはQRコードからお申し込みください。

<https://astashizuoka.jp/workshop/>
11月30日まで

